

浜松赤十字病院内科専門医研修プログラム

1 はじめに

浜松市の北東部（浜名区、中央区の一部、天竜区）を主な医療圏とし高度な診療を展開しています。内科および救急医療の分野でバランスがとれ、赤十字精神の博愛に満ちた内科専門医の育成に努めています。一次から高度医療までさまざまな救急患者・重症患者に遭遇し経験を積むことが可能です。まずは一般内科・救急医療の基礎を持ち、かつ各専門分野の内科の知識・技量を習得し、さらに高度な専門診療へとステップアップしていくことが重要です。そのために関連施設とも共同しバランスのとれた内科を幅広く研修していくことが望ましいのではないかと考えています。中規模病院の特性として各診療科・コメディカルとの垣根が低く、コンサルトしやすい環境です。我々病院スタッフ全員で研修のお手伝いができるかと確信しています。多くの研修希望者が当院のプログラムへ参加していただき、共に成長できることを期待しています。



プログラム統括責任者 浜松赤十字病院 副院長兼第一循環器内科部長 竹内亮輔

2 目的

浜松市北部の地域中核病院である浜松赤十字病院を基幹施設として、静岡県西部医療圏にある連携施設及び静岡県内の赤十字病院とで内科専門医としての基本的臨床能力を獲得するプログラムです。さらに内科領域 Subspecialty 専門医（循環器内科）への道を歩む場合を想定した研修を行うことができます。

本プログラム専門研修施設群での3年間（基幹施設2年間+連携施設1年間）で、豊富な臨床経験を持つ指導医の適切な指導の下、内科専門医制度研修カリキュラムに定められた内科領域全般にわたる研修を通じて、標準的かつ全人的な内科的医療の実践に必要な知識と技能を修得します。）臓器別の内科系 Subspecialty 分野の専門医にも共通して求められる基礎的な診療能力)

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松赤十字病院

(2) 専門研修連携施設

浜松医科大学医学部附属病院、静岡赤十字病院、浜松労災病院

4 専攻医受入数

4名

5 研修期間

3年（基幹施設2年間＋連携施設1年間）

6 研修計画（例）

Subspecialty（循環器内科）重点コース

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	浜松赤十字病院での研修											
	循環器		呼吸器			消化器			循環器			
2年次	連携先病院での研修（1年間1病院又は6ヵ月毎2病院）											
	神経内科		リウマチ科		血液内科		腎臓内科		糖尿病内科		地域医療	
3年次	不足症例補完（浜松赤十字病院又は浜松医大）						浜松赤十字病院（循環器を重点的）					
	病歴提出準備		初診＋再診外来を週1回担当									

7 問い合わせ先

〒434-8533

浜松市浜名区小林 1088-1

浜松赤十字病院 総務課 臨床研修担当 中村亜津子

TEL 053-401-1111（代）

FAX 053-401-1190

E-mail redcross@hamamatsu.jrc.or.jp